

臨床研究に関するお知らせ

当院では、下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料・情報を研究目的に利用される事を希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。情報の利用停止を請求されたとしても治療に影響が出ることはございませんので安心してお申し出下さい。ただし既に解析が終了し学会等で公表された研究結果に関しては撤回が困難になると考えられます。あらかじめご了解をお願いします。本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

2026 年 10 月 20 日

①研究課題名	乳癌周術期高密度アドリアマイシン-シクロフォスファミド(ddAC)療法における PEG-G-CSF(ジーラスタ®)反復投与時の好中球数・リンパ球数・好中球リンパ比(neutrophil-to-lymphocyte ratio: NLR)・血小板リンパ比(platelet-to-lymphocyte ratio: PLR)の時系列変化		
②対象者	当院にて手術を受けた乳がんの女性でアドリアマイシン-シクロフォスファミドにて化学療法を受けかつ PEG-G-CSF(ジーラスタ®)を投与された患者さん		
③研究目的と方法	上記は標準的治療法です。その際に多くは持続型顆粒球コロニー形成刺激因子製剤の反復投与で免疫機能を保ちます。しかし、持続型顆粒球コロニー形成刺激因子製剤の有無などにより薬効と患者さんの免疫バランスが治療期間中にどう変動するか、まだ十分に解析されていません。既に実施された治療のデータを分析することで、今後の医療をより良くするための知見が得られます。ぜひ、医学・医療の進歩に向けた患者さんのご理解をお願いします。		
④研究実施期間	倫理審査委員会承認後、病院長実施許可後～2026 年 12 月 25		
⑤試料・情報の利用又は提供開始する予定日	2026 年 10 月 30 日 （情報利用予定日）		
⑥研究代表機関・代表者名	※試料・情報は⑥⑦⑧の研究者が利用します 西 和哉		
⑦当院の研究責任者	西 和哉	所属	薬剤部
⑧共同研究機関・責任者	なし		
⑨利用する試料・情報の項目と取得方法	院内電子カルテから、年齢、体表面積、体格指数、臨床病期、乳癌サブタイプ分類、周術期化学療法の時期（術前/術後）、白血球数、ヘモグロビン値、血小板数、好中球数、リンパ球数を取得します。		
⑩試料・情報の利用目的と方法	乳癌周術期 ddAC 療法における PEG-G-CSF 反復投与時の薬効評価及び免疫細胞動態の時系列変化の分析を目的とします。診療録の既存情報を用います。		
⑪試料・情報の提供先	なし		
⑫個人情報の取扱いについて	情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し代わりに新しい研究用 ID を付けて加工します（コード化）。個人情報保護法、その他関係法規や指針を遵守いたします。		
⑬倫理審査	石巻赤十字病院臨床研究倫理審査委員会	審査承認	2026 年 10 月 16 日
⑭利益相反	なし		
⑮お問合せ	担当者	西 和哉	電話 0225-21-7220
	住所	石巻市蛇田西道下 71 番地	メール 病院「お問合せメール」をご利用ください
	＊お問い合わせ対応期間：2026 年 10 月 30 日～2026 年 12 月 25 日		
試料・情報の管理責任者 石巻赤十字病院長 石橋 悟			